

岐阜県海津市と協定を締結しました

「大豆の産地化」で海津市と農業連携

2023年7月14日、トヨタ自動車株式会社アグリバイオ事業部は岐阜県海津市と「農業を通じた地域社会の形成・振興に関する協定」を締結しました。協定締結の経過は、当社が「国産大豆応援プロジェクト」として普及拡大を目指している高オレイン酸大豆について、海津市が栽培面積を拡大し産地化を推進するため、大豆生産者と一緒になり農業振興を進め、食、農業、環境について、総合的かつ実践的な取組みを、緊密に連携することに当社が共感したためです。今後、海津市での大豆の産地化に向け、当社が連携する内容は、以下の5つです。

- (1) 高オレイン酸大豆の栽培面積拡大による産地化の推進
- (2) 土壌センシング技術の実証を通じた適正施肥の実現
- (3) トヨタ生産方式（TPS）を活用した農業生産性向上の推進
- (4) 農業振興に関わる相互間の人材交流
- (5) その他、目的を達成するために必要と認められる事項

この連携を図ることで、大豆の産地化を中心とした海津市農業、農業者の皆様の収益向上、人材育成に貢献していきます。

協定締結式の様子



左より、海津市市長 横川 真澄 様

トヨタ自動車(株) アグリバイオ事業部長 増田 一郎

本協定に関するお問い合わせ、また大豆の産地化、土壌センシング、TPS を活用した生産性向上、人材育成、地域農業振興にご興味のある自治体のみなさまは、ぜひお問合せください。

(お問合せは[こちら](#))